

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和 5 年度】

※1～6, 9:施設所管課記入
7:指定管理者記入
8:指定管理者及び施設所管課記入

指 定 管 理 者 名	高倉地区振興協議会
施 設 所 管 課	地域交流センター

1. 施設名

施設名	大崎市古川高倉地区公民館(大崎市古川高倉総合研修センター)	施 設 の 住 所	大崎市古川中沢字中沢屋敷242番地
		電 話 番 号	0229-52-2399

2. 施設の概要

設 置 年 月 日	昭和55年4月1日	設置条例等	大崎市公民館条例 大崎市農業研修センター条例
設 置 目 的	教育, 学術及び文化に関する各種の事業を行い, もって市民教養の向上, 健康の増進及び情操の純化を図り, 生活文化の振興及び社会福祉の増進に寄与する。		
施 設 の 内 容	敷地面積:1554.00㎡ 延床面積:530.58㎡ ホール・研修室・和室・調理実習室		
利 用 料 金	(区分)午前 9:00～13:00 午後 13:00～17:00 夜間 17:00～21:00 ホール:1,300円 研修室:500円 和室:900円 調理実習室:1,300円		
閉 館 日 , 開 館 時 間	閉館日:12月29日から翌年の1月3日まで 開館時間:午前9時から午後9時まで		

3. これまでの管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
平成 24 年度～平成 26 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
平成 27 年度～平成 29 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
平成 30 年度～令和 4 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
令和 5 年度～	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会

4. 現指定管理者の指定期間

指定期間	令和 5 年 4 月 1 日	～	令和 10 年 3 月 31 日	(5 年 0 ヶ月)
選定方法	2	1.公募 (応募者数: 団体)	2.非公募	

5. 指定管理料

令和 5 年度(ア)	令和 4 年度(イ)	(ア) - (イ)
12,872 千円	12,791 千円	81 千円

※(ア)は当該年度, (イ)は前年度とし, それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業(業務): 1.生涯学習事業に関する業務 2.管理物件の利用許可等に関する業務 3.管理物件の維持管理に関する業務
自主事業:旧小学校施設貸出管理業務

7. 利用実績等

(1)利用者数

(単位:人, 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 4 年度	661	215	266	170	139	229	317	257	246	323	317	431	3,571
令和 5 年度	349	200	278	363	297	344	349	319	247	183	354	398	3,681

主な増減要因	大きく増減はないが、定期的なサークル活動の利用があり、活発さが見受けられた。 河川改修工事の住民説明会が開催されてことで、利用者が増加した。
--------	---

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用者数を記載し、自主事業による人数・件数は記載しないこと。

(2)利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 4 年度	3.5	2	1	7	3	0.7	2	7.4	7.0	14.3	10.2	13.5	71.6
令和 5 年度	0.6	0.0	4.2	5.8	3.8	7.6	1.7	5.9	4.3	8.2	19.4	12.2	73.7

主な増減要因	ほぼ例年通りで、大きな変化はなかった。 気温が高く、暑い日が続いたので、長期間にわたってエアコンの稼働があった。
--------	---

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用料金を記載し、自主事業による収入は記載しないこと。

(3)サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取組み

○公民館事業:

- ・講座後にアンケートを実施して、参加者の興味やニーズを図り、事業を展開するきっかけにした。
また、事業カレンダーやミニチラシを作成し、事業の案内や声掛けを積極的に行った。
- ・土日の講座を開催し、仕事を持つ方々にも参加していただけるようにした。
- ・月1回の高齢者教室「レク・スポ」は、毎回違った内容のレクリエーションやニュースポーツを楽しむ講座とし、職員手作りの内容で開催した。
→ミニミニ運動会や、七夕会、クリスマス会など季節の行事を取り入れた。

○共催事業・サークルとの連携を充実させた

- 各種団体との共催(地域づくり事業, 包括ケア事業)で行ったふるさとまつりやニュースポーツなどの開催、卓球くらぶとの親善卓球大会は盛況だった。

(4)施設利用者の主な声やその対応

- ・利用者及び、公民館運営委員会が出された意見や要望を聞きながら、施設の改善や備品の新設, 更新など利用環境の向上に努めた。
→高齢者の為の玄関への手すりの設置, サロンへの意見箱の設置など。
- ・利用者に、館内の消防訓練に参加していただいた。
→消防設備点検業者に消火器の使い方を指導していただき, 安全な使用方法を習得できた。

(5)施設の管理運営における課題

- ・施設の老朽化に伴い, 急な修繕(天窓, 天井のひび割れなど), ほかにも今後増えてくる心配がある箇所を注意していく必要がある。

8. 管理運営状況

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
------	------	------	------

1 施設全般の管理運営に関する業務 ※ 該当しない項目については、「－」を記入してください。

(1) 人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	○	○
(2) 職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
(3) 管理記録	各種の管理記録(業務日誌等)を適切に整備、保管している。	○	○
(4) 安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
(5) 清掃・維持管理	施設、設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	○	○
(6) 施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	○	○

2 利用者に関する業務

(1) 利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。	○	○
(2) 利用料金	利用料金の設定、徴収、減免、還付等の手続きを適切に行っている。	○	○
(3) 利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取組みを行っている。	○	○

3 事業の実施

(1) 指定事業	仕様書、事業計画書に基づく事業を実施している。	○	○
(2) 自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○

4 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取扱っている。	○	○
-------------	-------------------------	---	---

5 管理運営業務の収支等

(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
(2) 効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
(3) 経理事務	専用口座、帳簿等を備え、適切な経理事務を行っている。	○	○

評価	評価の考え方
◎ (優良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○ (良好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△ (課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
× (改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する。

9. 施設所管課の総合評価

施設整備では、玄関に手すりを設置するなど、利用者が快適に利用できるようきめ細やかな配慮がなされている。

公民館講座では、対象、テーマ等バランスよく実施されており、未就学児が少なくなっている状況下のなか他地区公民館と連携して開催することで、参加者の交流を含めて企画から運営まで工夫をして実施されていることは評価できる。

今後も少子高齢社会が進んでいくことから、地域ニーズや課題を捉えた事業を積極的に進めていくことを期待します。